

サケ稚魚放流情報 No. 4



平成 30 年 4 月 18 日
岩手県水産技術センター
漁業資源部
TEL: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7920

県内 5 カ所の湾内の表面水温は 7～8℃台で、平年並～1℃程度高めとなっています。
動物プランクトン沈殿量は、増加傾向にありますので、稚魚の放流を進めてください。
なお、放流サイズに達していない稚魚の飼育管理に当たっては、飼育密度が超過しない
よう池分散等を適宜行って、十分に成長させてから放流してください。

1 漁業指導調査船「北上丸」の調査結果

(1) 表面水温 (°C)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(4/9、10)	7.5	7.5	7.3	7.4	8.9
平年*	7.8	7.2	7.2	7.4	7.8
前年同期	—	—	—	9.2	—

県南部で表面水温は高く 7～9℃台、各湾ともに平年並～1℃高めとなっています。

(2) 動物プランクトン沈殿量 (ノルパックネット鉛直 20m 曳き、ml/m³)

	宮古湾	山田湾	唐丹湾	越喜来湾	大船渡湾
観測値(4/9、10)	2.62	0.76	0.10	0.37	2.81
平年*	1.50	0.91	1.52	1.35	0.97
前年同期	—	—	—	0.25	—

沈殿量は増加傾向にあり、唐丹湾、越喜来湾で平年を大きく下回っていますが、山田湾で平年並み、宮古湾、大船渡湾では平年を大きく上回っています。

2 山田湾における水温・塩分・動物プランクトン連続モニタリング結果**

- (1) 氷場及び沖の沢漁場において、音響機器（プロファイラー）で連続観測を実施しています。
- (2) 平成 30 年 4 月 17 日現在、氷場漁場は水温 7.2℃、塩分 33.24、沖の沢漁場は水温 6.3℃、塩分 33.51 となっており（図 2）、氷場漁場で低温・低塩分水の分布が認められています。
- (3) 4 月中旬の解析結果によると、山田湾の水温は、5月上旬は平年並（8.79℃、ばらつき 8.65～8.94℃）、5月中旬は平年よりもやや高め（10.08℃、ばらつき 9.69～10.39℃）と予測されています。

3 その他

いわて大漁ナビ (<http://www.suigi.pref.iwate.jp/>) の定地水温情報・衛星画像や、当センター発行の海況情報等も参考にしてください。

*平年は過去 13～15 年間の同期の平均値。

**先端技術展開事業「天然資源への影響を軽減した持続的な漁業・養殖業生産システムの実用化・実証研究委託事業」による研究成果（モデル海域：山田湾）

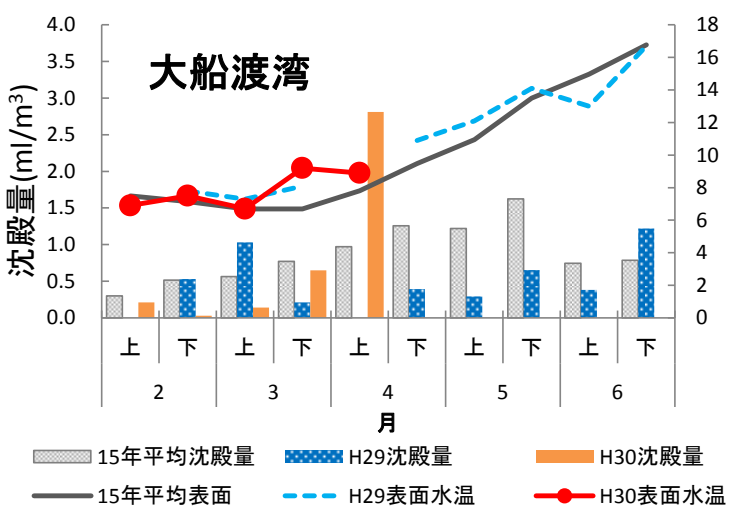
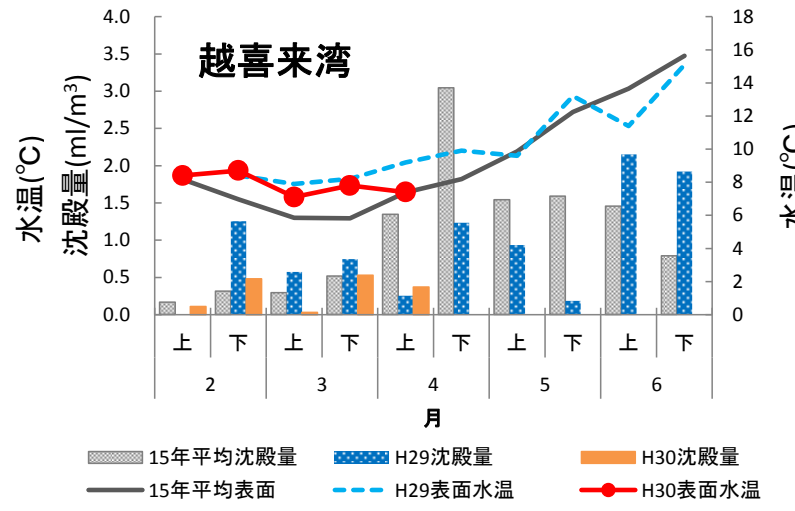
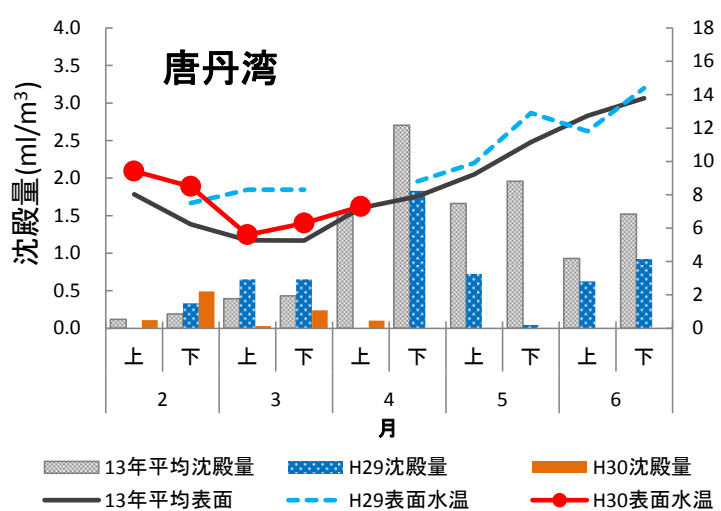
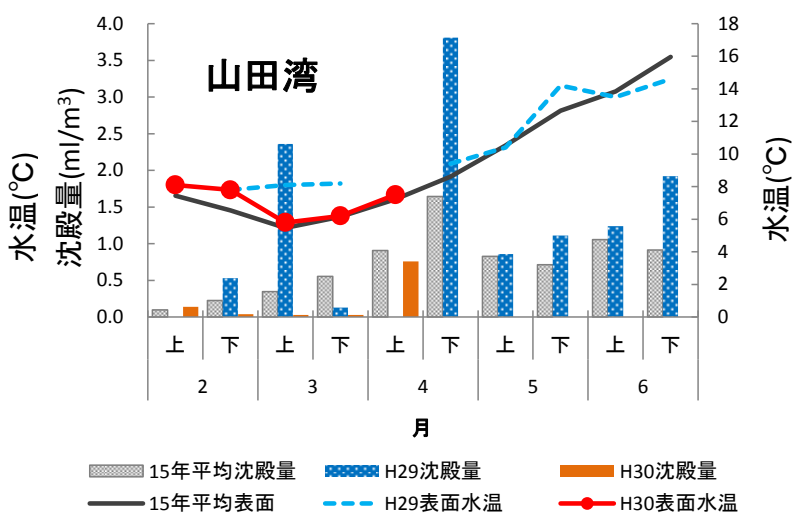
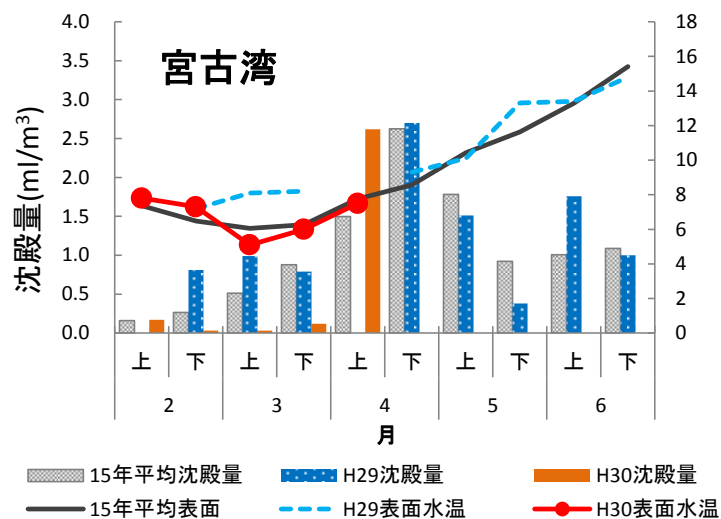
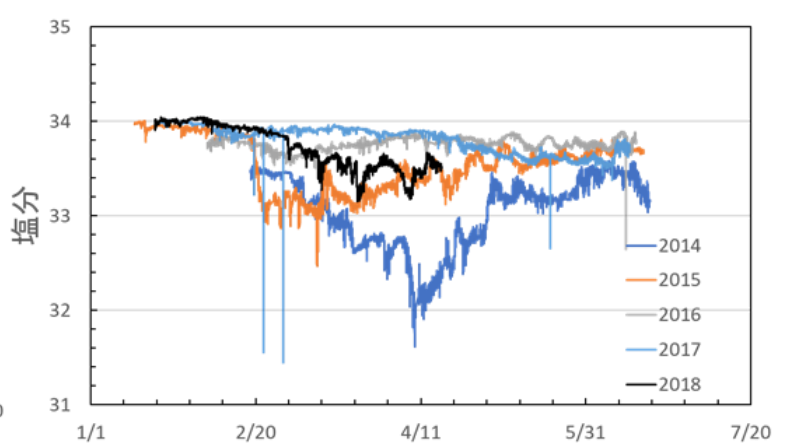
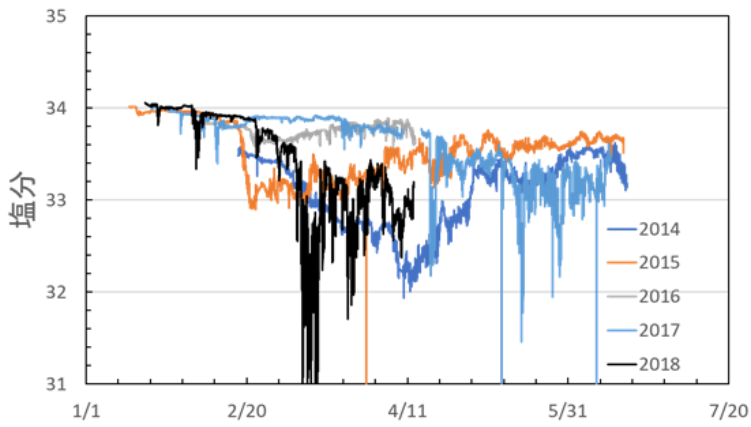
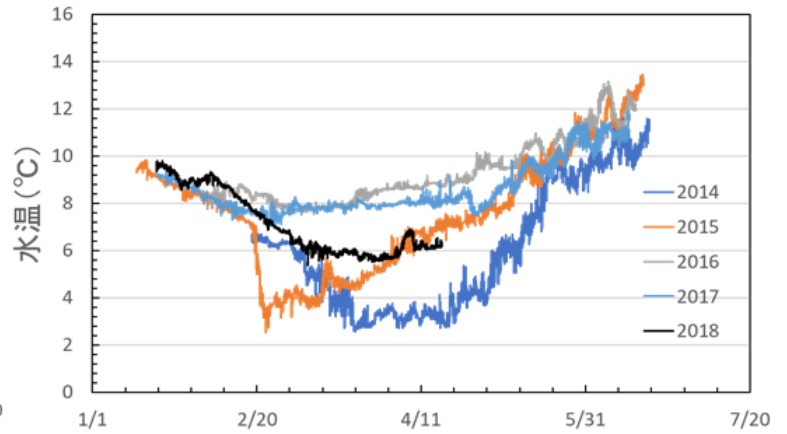
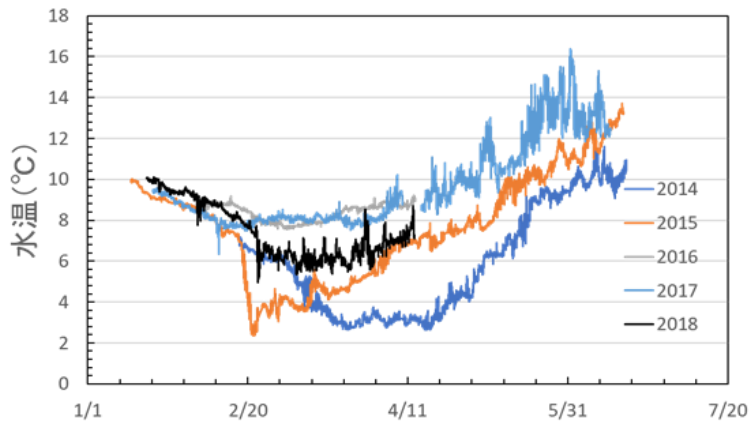


図1 5湾における動物プランクトン沈殿量，表面水温の季節変化



氷場漁場

2014-2016年：センサー深度 13-18m
 2017, 2018年：センサー深度 2 m

沖の沢漁場

2014-2017年：センサー深度 15-20 m
 2018年：センサー深度 20 m

図2 山田湾における水温・塩分の日変化（平成30年4月17日現在）